

# みらい

## contents

- P2,3 特集 育児や介護、どうする仕事との両立？
- P4 相談室よりご案内、フォーラムのご報告
- P5 情報資料センターより
- P6 講座レビュー
- P7 男女共同参画推進事業者を紹介します！
- P8 は～もねっと登録団体紹介



### 特集

## 育児や介護、どうする仕事との両立？

(「平成28年度仕事と生活の調和に関する意識調査」より)

# 育児や介護、どうする仕事との両立？

（「平成28年度仕事と生活の調和に関する意識調査」より）

千葉市男女共同参画センターでは、平成28年度に、「仕事と生活の調和に関する意識調査」を実施しました。

男女共同参画社会は、あらゆる場面で性別にとらわれずに各人がその個性と能力を生かし、責任と喜びを分かち合うことを目指しています。しかし、仕事と家庭の両立という点においては、家事や育児などの多くを女性が担っている現実が依然としてあるため、男女の多様な生き方を実現することが妨げられています。

この調査では、仕事や家庭生活それぞれの面から仕事と生活の調和に関する意識を探りました。ここでは仕事の面を中心にみてみましょう。

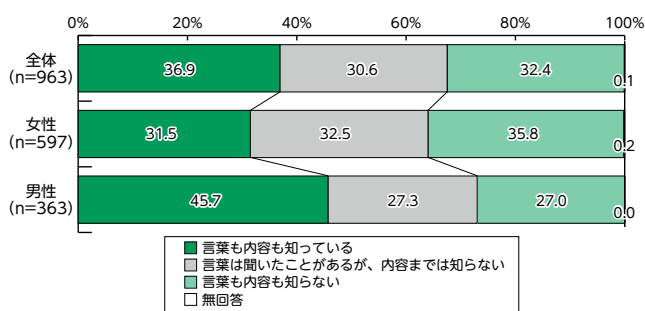
※仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）が実現した社会とは「国民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会」です。（内閣府 ワーク・ライフ・バランス憲章より）

## 「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」という言葉を知っていますか？

「仕事と生活の調和」という言葉の認知度は高く、全体では「言葉も内容も知っている」「言葉は聞いたことがあるが、内容までは知らない」の割合が合わせて、67.5%となっています。

性別で見ると「言葉も内容も知っている」が女性は31.5%、男性は45.7%で男性の方が14.2ポイント多くなっています。

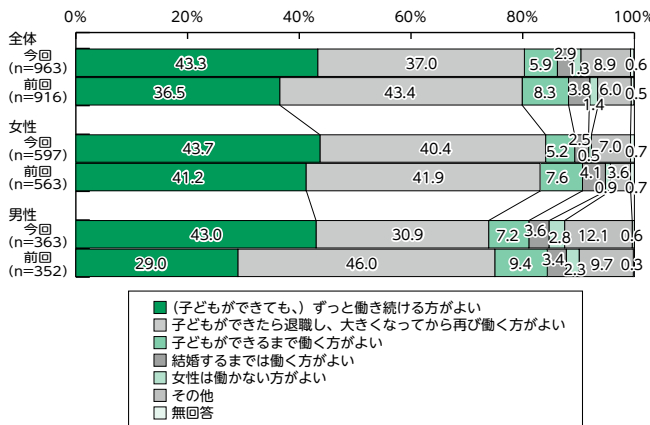
仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の認知度



## 女性が働くことへの意識はどうなっているのでしょうか？

平成24年度に実施した前回調査では、「子どもができたなら退職し、大きくなってから再び働く方がよい」と考えている「一時中断型」の割合が多かったのですが、今回の調査では「ずっと働き続ける方がよい」と考える「継続就労型」が増加しています。特に男性の意識が変化しており、「継続就労型」が14.0ポイント増加し、「一時中断型」は15.1ポイント減少しています。

女性が働くことについて

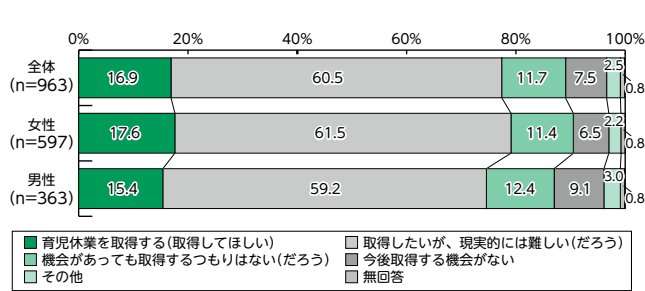


## 男性の育児休業取得については？

では、男性が育児休業を取得することへの意識はどうでしょうか。「取得したいが難しい」が60.5%で最も多くなっています。

育児休業を「取得するつもりはない」「取得したいが現実的には難しい」と回答した人にその理由について尋ねたところ、「仕事が多く、休むと職場の同僚に迷惑がかかる」が最も多く、続いて、「育児休業を取得しにくい職場の雰囲気がある」となっています。男性が育児休業を取得しづらい背景には周囲への気兼ねや職場の雰囲気があるようです。

男性の育児休業取得について



## 仕事と介護の両立に対する考え

男女問わず直面する問題である介護についても伺いました。もし介護が必要となった場合、「できるだけ両立したい」が全体で53.0%と最も多くなっています。女性では「仕事は続けたいが、介護をする状況になったら仕事を辞めるしかない」が23.3%、男性では「介護は配偶者・パートナー・親族・施設に任せて、仕事を続けたい」が22.6%となっています。

課題として「介護のために休むなどすると、同じ職場の人の業務量が増えてしまう」が最も多くっており、続いて「仕事の量が多く、労働時間が長い」ため、介護をする時間がない」「同じ職場の人の理解が不十分である」となっています。



## ワーク・ライフ・バランスのために取り組むべき内容は

「家事・育児・介護を家庭で協力して担う」が66.7%で最も多くなっています。続いて「保育施設や保育サービスの充実」「短時間勤務や在宅勤務など柔軟な働き方の整備・充実」となっており、家庭・職場などのそれぞれの取り組みが必要であると考えられています。

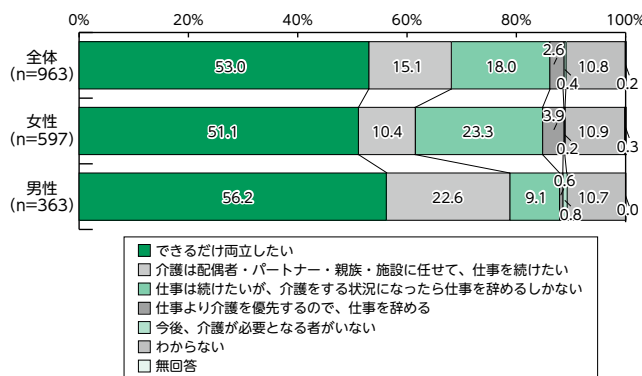
## 仕事と生活の調和が実現できる社会づくりのために

男性の育児休業の取得、また、仕事と介護の両立においても、職場の人に迷惑をかけるかもしれないという不安が休業取得を阻む主要因となっていることがわかります。時短勤務や休業取得は、時として、制度を利用しない人への業務の偏りを生んでしまう側面をもっています。特定の人だけが抱える問題とせず、日頃から互いに助け合える職場風土の醸成や業務改善に努めるなどの取り組みは必要です。

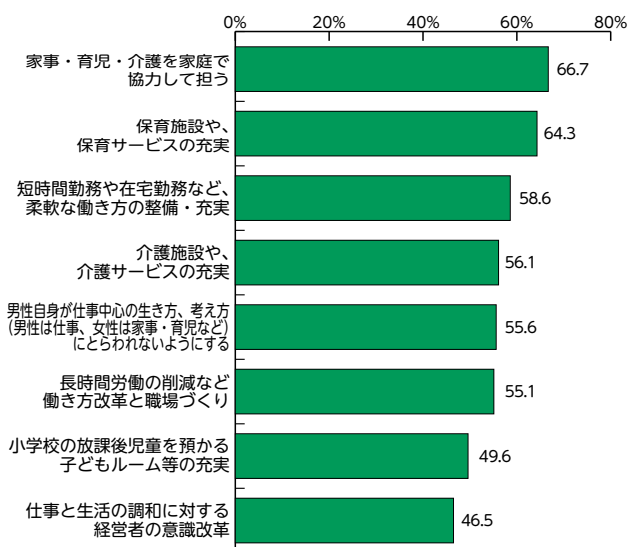
そのためには、家庭でも職場でも日頃からコミュニケーションをとり、お互いの状況を理解することが仕事と生活の調和を実現する第一歩となるのではないのでしょうか。



仕事と介護の両立に対する考え



ワーク・ライフ・バランスのために取り組むべき内容



「仕事と生活の調和に関する意識調査」は、平成28年度千葉市男女共同参画センター調査・研究事業として平成28年8月に千葉市に居住している25歳以上45歳未満の3,000人(男女各1,500人)を対象に実施しました(有効回答率32.1%)。調査結果の詳細・概要版はホームページに掲載しています。また、報告書は千葉市男女共同参画センター情報資料センター及び市内図書館に所蔵されています。

## ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 相談室よりご案内 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

困っていること、悩んでいること、ちょっと誰かに話したいことありませんか？  
家庭や仕事、生き方や人間関係、心や体のことなど、相談員がお話を伺い、心の整理のお手伝いをします。相談は無料です。又、相談内容の秘密は厳守いたします。

### ハーモニー相談室（女性のための相談室）

自分に自信がもてない、生きにくさを感じている、職場でのトラブル、セクシャルハラスメント、DV（夫・元夫・パートナーからの暴力）、家庭内暴力、虐待、子育て上の悩み…など。

#### ★電話・面談での相談

- 相談方法 電話相談、面談（初回は電話相談のみ）
- 相談時間 火～金 10：00～20：00 / 土・日 10：00～16：00 一人一回50分程度・要予約
- 予約方法 センター開館時間内に電話または窓口でご予約ください。
- お問い合わせ TEL 043-209-8771（事務室）

#### ★グループ相談（女性対象）のご案内

毎月第3水曜日に、専門のカウンセラー同席のうえ、グループでの相談を行っています。他の方の体験やお話を聴きながら、自分の気持ちに目を向けてみましょう。詳細は事務室までお尋ねください。

〈午前のグループ 10：00～11：30〉

対象：パートナーとの関係で“何かがおかしい”“これではいけない”“自分を大切にしたい”と思っている女性。

〈午後のグループ 13：00～14：30〉

対象：家庭・職場・友人同士など人間関係にお困りの女性。

### 男性相談のご案内

家庭や仕事、生き方や人間関係、心や体の悩みなど、お気軽にご相談ください。男性相談員がお話を伺います。

- 専用電話 043-209-8773（予約はできません）
- 相談日 毎週金曜日（祝日・年末年始はお休み）
- 相談時間 18：30～20：30（一人一回20分程度）



### ◆◆◆◆ ちば男女・みらいフォーラム「聴くことから始める関係づくり」報告 ◆◆◆◆

日時：平成29年6月25日（日）13：30～16：00

講師：米村美奈さん（淑徳大学教授）

6月25日（日）、梅雨空の下、74名の方に参加頂き、ちば男女・みらいフォーラムを開催しました。国の男女共同参画週間に合わせたこの時期の開催は初めてでしたが、1月～2月に土台となる「フォーラム実施講座」を開催し、その受講生有志の皆さんによる実行委員会にて企画立案し、話し合いを重ね、当日を迎えました。

前半は、実施講座の講師でもある米村さんに、「聴く」ことが相手への理解につながるとともに、自分の理解にもつながることを、ご自身の体験などを交えながら分かりやすくお話し頂きました。後半は、講演を踏まえ、グループに分かれてお互いの話を「聴く」体験をしました。初対面でのグループワークに不安もありましたが、真剣な顔でうなずき合うところもあれば、笑い声がかかるところもあり、誰もがいきいきとした表情でお互いの話を聴いていました。終わりに、加賀美幸子名誉館長から、「聴く」ことへのメッセージを頂き、過ぎてみればあっという間の2時間半でした。「『聴く』ことについて初めて真剣に考えた」、「色々な人と話せて楽しかった」などの感想が寄せられ、実行委員の皆さんからも、いろんな人と出会えてよかった、ぜひ多くの人に経験してもらいたい、との感想を頂きました。



# お役立ち&くつろぎスペース 情報資料センター

どなたでも  
ご利用いただけます！

利用者カードをお作りしますので、  
お名前・ご住所の確認できるもの  
(保険証など)をご持参ください。



こんな本が借りられます！

## 育児



寝かしつけにはコツがある！？  
知恵を集めて乗り切ろう。

『寝かしつけまとめ。0~3才  
赤ちゃんの眠りのツボがきつと見つかる!』

主婦の友社編 主婦の友社  
2017年 599.4円

## ドメスティック・バイオレンス



加害者の声から知る「暴力」の本質、  
加害者プログラムの必要性とは。

『愛を言い訳にする人たち  
DV加害男性700人の告白』

山口のり子著 梨の木舎  
2016年 367.1円

## 生き方



ユーモアを込めて語られる、  
先駆的人生63年の記録。

『おしゃべりな足指  
障がい母さんのラブレター』

小山内美智子著 杉本裕明編集協力  
中央法規出版 2017年 369.27円

## 家事



カンタン自炊術。節約にもなるヒントが満載。

『ゆる自炊BOOK  
料理って意外に簡単らしい』  
ORANGE PAGE BOOKS

オレンジページ  
2016年 596円

## 両立



お母さん子どもも楽になる  
くほよい距離って？

『働くママと子どものくほよい  
距離』のとり方』

榑原 洋一監修 高石 恭子編  
柘植書房新社 2016年 367.3円

## 介護・老い

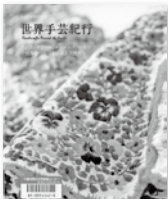


介護と看取り、そして自らの老いを、  
娘として、看護師としての視線を交えて語る。

『両親の送り方  
死にゆく親とどうつきあうか』

宮子あずさ著 さくら舎  
2016年 367.7円

## 社会活動



手仕事で世界とつながり、  
世界をつなげる女性たち。

『世界手芸紀行 毛糸だま特別編集  
アジア、アフリカ、ヨーロッパ、中米の  
手仕事をつなげる日本人女性たち』

日本ヴォーグ社  
2017年 594円

## 心・身体



当事者が伝える、アスペルガー症候群の女性が、  
自分自身を守るヒント。

『アスピーガールの  
心と体を守る性のルール』

デビ・ブラウン著 村山光子・吉野智子訳  
東洋館出版社  
2017年 493.76円

こんなことができます！

### インターネット端末



インターネットの閲覧が  
できます。

※印刷はできません。

### 子ども親子優先席



小学生以下のお子さんとお連  
れの方のための優先席。宿題  
したり、絵本を読んだり…。

### 持ち込みPC用デスク



ご自身のパソコンをお使いに  
なる方の席。電源が使えます。

### 閲覧席



勉強、調べ物など、様々な目  
的でご利用いただいています。

お問合せは 千葉市男女共同参画センター 情報資料センター 電話 209-8774  
開館時間 9:00 ~ 21:00 (日曜 17:15 まで) 休館日 月・祝・年末年始

# 講座レビュー

## 男性のための介護講座「笑顔で支え合う！介護のいろは」

日時：平成29年6月10日（土）10：00～15：30  
6月24日（土）10：00～12：00

講師：6月10日 大野谷圭子さん（理学療法士）  
6月24日 広岡 守穂さん（中央大学教授）



将来の介護に関心や不安のある人に向けて、講師に理学療法士、実際に介護の経験を持つ大学教授を迎えて講座を実施しました。すぐに役立つ知識や技術を身につけることができ、男女が共に支え合う介護の心構えを学びました。

色々と質問できる和やかな雰囲気の中、分かりやすい講義と実践で非常に多くのことを教えて頂き、とても有意義であったと思います。介護サービスを体系的に学ぶことができたなどの感想を頂きました。

「会話を大切にし、思いを傾聴し、お互いを尊敬しあうことが介護をしても笑顔でいられる秘訣である。」この言葉を忘れないように実践できたらいいなと思いました。

## 女性のための子育て講座Ⅰ「多感な10代！思春期に親ができること」

日時：平成29年6月15日・22日・29日（木）10：00～12：00

講師：三浦 久美子さん

「スマホゲームに夢中」「やるべきことをしない」「会話が少ない」など、思春期の子育てに悩みは尽きません。同様の悩みを持つ母親同士、グループでの情報交換から講座が始まりました。どのグループも話題は尽きず、「お悩み事」の話にも関わらず不思議と笑顔になっていき、日頃の子育てを振り返るきっかけになりました。

母と子の日常会話体験からは、思春期の不安定で複雑な心が見えてきました。また、「子育てタイプチェックシート」で上手なコミュニケーション法を学び、「思春期ことば変換表」では子どもの本当の気持ちが解って安堵の表情に変わりました。

講師からの「笑顔を子どもの記憶に残してあげましょう！」というポジティブな言葉に気持ちも晴れて、母親が子育てを楽しむことを学んだ3日間となりました。



## しごと応援ゼミ② 「みんなで知って予防する！職場のハラスメント」

日時：平成29年7月26日（水）18：30～20：30

講師：美野 直子さん（シニア産業カウンセラー）

今年度から、働く人向けの1回完結の講座を「しごと応援ゼミ」としてシリーズ化。第1弾「アンガーマネジメント」に続く第2弾は、「ハラスメント」を取り上げました。前半は、IT化や雇用関係の多様化など職場環境が変化し、ハラスメントが増えていること、誰もが被害者・加害者になりうることを学びました。被害者だけでなく、時には加害者や事業主側の相談も受けてきた講師の話は具体的で、ハラスメントが被害者だけでなく、加害者にも、会社にも、深刻な影響を及ぼすことを実感しました。後半は、職場のコミュニケーションを改善するひとつの方法として、「アサーティブコミュニケーション」の紹介がありました。実際の会話を、参加者同士で体験してみると、和やかな雰囲気になり、日頃のコミュニケーションの大切さを感じたという感想を多く頂きました。



# ハーモニー推進事業者を紹介します！



千葉市では、男性も女性も働きやすい職場環境づくりを推進している事業者をハーモニー推進事業者（男女共同参画推進事業者）として登録しています。今回は現在登録されている80事業者の中から、4事業者をご紹介します。

## ● 薬局タカサ 幸町店

仕事と家庭の両立支援として、有給休暇の半日取得制度、時差勤務制度や産休・育休・時短勤務制度の利用促進などにより、柔軟な働き方の実現に努めています。

また、エリアごとに管理した店舗間で、欠員などに応じて適宜応援体制をとることにより、業務負担の軽減を図っています。

## ● 有限会社カンダ事務機

従業員の生活を優先し、特に、家庭事情による休暇や勤務時間の相談には、柔軟な対応をしています。

また、勤務時間等に制限のある従業員が、状況に合わせた働き方ができるなど、働きやすい職場環境づくりを心がけています。

## ● 株式会社ヘルシーサービス

介護サービス事業を行っている女性主体の職場で、従業員のうち女性が約7割を占めています。

グループ企業（積水化学グループ）全体で、ダイバーシティマネジメントに取り組んでおり、より一層女性が活躍することを主眼とした各種取り組みを行っています。

## ● 企業組合あしたね 障害福祉サービス事業所 明日の種

女性が主体となっている職場で、管理職も女性です。本人の能力・経験・働きに応じたキャリアパス制度を設けています。

また、仕事と家庭の両立を支援するため、有給・育児・介護休暇等を取得しやすい職場環境づくりに努めています。

この他にも、各事業者のさまざまな取組みを市ホームページで紹介しています。

千葉市 ハーモニー推進事業者

検索



「働きやすい職場環境づくりをしています」という事業者の方！

ハーモニー推進事業者登録をしませんか？

登録要件・方法の詳細は、市ホームページをご覧ください。

## 子育て中の男性の方と事業主の方へ ～千葉市では男性の育児休業取得に奨励金を支給しています～

千葉市では、男性の育児休業取得を促進し仕事と育児の両立を支援するため、市内の中小企業等に勤務する男性と事業主の方に対し、奨励金を支給しています。ぜひご活用ください！

### 対象の方及び支給額

- (1) 養育する3歳未満の子に対し、  
連続10日以上育児休業を取得した市内在住の男性労働者：5万円
  - (2) 上記の労働者を雇用する事業主（1人につき）：20万円
- ※常用雇用労働者100人ごとに育児休業取得者1人までとします。  
（最大300人以下3人まで）



支給要件や申込方法の詳細などは幼保支援課（TEL：043-245-5105）まで。又は市ホームページをご覧ください。

千葉市 男性の育児休業

検索

【このページのお問い合わせ】 千葉市男女共同参画課 TEL 043-245-5060 FAX 043-245-5539

# は～もねっと登録団体 活動紹介コーナー

千葉市男女共同参画センターでは、男女共同参画社会実現に向けて学習・活動している団体・グループを支援するため、交流や情報の発信・収集を目的に、は～もねっと登録を行っています。営利活動を目的としていたり、宗教の布教や政党の支援を目的とした団体は、登録できません。

## ちば女性会議

1995年1月、「男女平等社会を目指して学習し行動する」ことを目的に「ちば女性会議」を結成。女性問題や男女平等に関する公開講座を多数開催。「女性の働き方」や「女性の自立」「学校の男女平等教育」等をテーマに大学教授や弁護士等の講師に講演していただき、参加者から好評を得た。市内の小・中学校の男女混合名簿実践に関するアンケート調査を実施し、調査結果をまとめた冊子を作成し、発表会も行った。中学校における家庭科男女共修に関するアンケート調査も実施し、発表会を行った。毎年12月に開催される「男女共同参画センターまつり」にも参加し、自主企画講座を開催している。年に1回、活動内容等を掲載した情報紙「ちば女性会議通信」を発行している。毎月1回、定例会を開催。メンバーは5人。現在、メンバーを募集中。

日本の男女平等社会（男女共同参画社会）は進んでいないのが現状だが、今後も地道に活動を続けたい。（連絡先TEL 208-1241 浦野）



## まなカフェ

「そのの貴方、語先後礼、マナーですよ！」相手の目を見て、言葉を先にしっかり伝え、言い終わってから、その後、ゆっくり丁寧にお辞儀をいたします。それが「語先後礼」。私たち「まな・カフェ」はみなさんと一緒に体験して学ぶ♪90分マナー講座を開催。

初対面の人に、遠回りせずに、「自分」の良い面を伝えられたら、と思うものです。そんな「お悩み解決」、請け負います。ちょっとした「気づき」を分解してみます。腑に落ちたら、自然と身体が覚えます。

また、最近は「五感」にも注目！

「匂い」や「音」に敏感になってきた現代は、見えるもの以外の、三次元、四次元感覚での気遣いが求められます。気づき、配慮して、ご自身の長所がストンと伝わろうものなら、心ときめく出会いとなること、間違いなし。あっという間の90分。効果、乞うご期待！



## 千葉市男女共同参画センター

（指定管理者）  
公益財団法人千葉市文化振興財団  
（ハーモニープラザ管理運営共同事業体構成団体）

情報誌みらい Vol.35 2017年秋号  
発行/平成29年9月  
編集・発行/千葉市男女共同参画センター

【所在地】〒260-0844  
千葉市中央区千葉寺町1208-2  
千葉市ハーモニープラザ内

【電話】043-209-8771

【FAX】043-209-8776

【Homepage】<http://www.chp.or.jp>

【開館時間】火～土曜日 9:00～21:00  
日曜日 9:00～17:15

【休館日】月曜日、祝日、年末年始



◆駐車場に限りがあります。ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。

**電車利用の場合** ◎京成電鉄千原線「千葉寺駅」下車、徒歩6分

**バス利用の場合** ◎JR千葉駅東口2番バス乗り場から千葉中央バス（県庁・星久喜台経由）「千葉リハビリセンター行」「萱田駅行」「鎌取駅行」「大宮団地行」等に乗りし、「ハーモニープラザ」下車（1時間に6～8本）

◎JR蘇我駅東口2番バス乗り場から「大学病院行」に乗りし、「ハーモニープラザ」下車（1時間に2～3本）